

月 報 (2011 年 10 月)

提出日 平成 23 年 11 月 4 日

国際戦略推進本部 下田 誠

今月の業務テーマ	
(1) 「東アジアの大学における教員養成のプログラム設計と質保証制度の現状と展望に関する国際共同研究」国際ワークショップに向けた準備を進める。	具体的な行動目標 ワークショップの当日プログラムを作成し、WG 参加大学と調整を進める。 今年度の国際共同研究の課題である「東アジア教員養成の総括表」(日本の場合)を完成させる。
(2) 本学の国際交流事業のさらなる発展に向けた取り組みを進める。	具体的な行動目標 「国際交流事業の推進について」を再改訂し、教授会提出に向けて準備する。
実施内容	
(1) について 【東アジア国際コンソーシアム事業実施部会審議事項】 台湾師範大学を訪問し、国際共同研究 WG と来年 2 月 14 日開催予定のワークショップへの参加の呼びかけを行った。 部会委員と協力してワークショップのプログラムを作成した。また本部長と共に総括表の作成を続けた。	
(2) について 「国際交流事業の推進について」(本学教員による萌芽的な国際交流事業を調査する試み)を再改訂し、国際戦略推進本部委員と議論した。 ドイツ語サマースクールの単位認定について打ち合わせの機会を設けた。	
成果	
(1) について 台湾師範大学より国際共同研究 WG へ 11 名の参加希望があり、WG 活動の活性化が期待される。 ワークショップの開催要項と当日プログラムを作成し、11 月上旬の発送に備えた。総括表の日本語版も完成した。 研究拠点形成事業アジア・アフリカ学術基盤形成型(日本学術振興会)に「国際教師教育学交流プログラム—東アジア教員養成質保証プラットフォームの構築—」をテーマに応募した。	
(2) について 「国際交流事業の推進について」を 11 月の教授会に報告することとした。	
11 月の予定	
北京師範大学・華東師範大学・上海師範大学、ソウル教育大学校を訪問し、国際共同研究 WG とワークショップへの参加を呼びかける。／12 月公募予定の平成 24 年度留学生交流支援制度に向けた準備を進める。	